

ひとつの国の保健サービスへ 家庭医療が果たす役割： 英国の経験

第8回 「医療における安心・希望確保のための 専門医・家庭医
(医師後期臨床研修制度)のあり方に関する研究」班会議
平成21年2月9日 東京

Dr Roger Neighbour

MA MB BChir DSc FRCGP FRCP FRACGP

英国家庭医学会 前会長

内容と要約

- **日本と英国のヘルスケアの比較**

日本と英国は人口当たり医師数は近似しているが日本は病床数がかなり多い。一方で英国にはより整備されたプライマリ・ケアのシステムがあり、地域で働くGP(家庭医と同義)により提供されている。

- **病院を基盤とする専門医と地域を基盤とするジェネラリストとの医療アプローチの相違 それぞれの強みの比較**

- **日本に家庭医療を整備することで期待される利益、特に高齢者、小児科、産科婦人科、そしてメンタルヘルスのケアの領域で。**

- **英国の家庭医養成制度**

医師としての基本的な認証を得た後、すべての医師は2年間の卒後研修を経てから各科専門医の研修に入る。家庭医をめざす専門研修は最低3年間で、その中に家庭医療の教育診療所での最低12カ月の研修を含む。

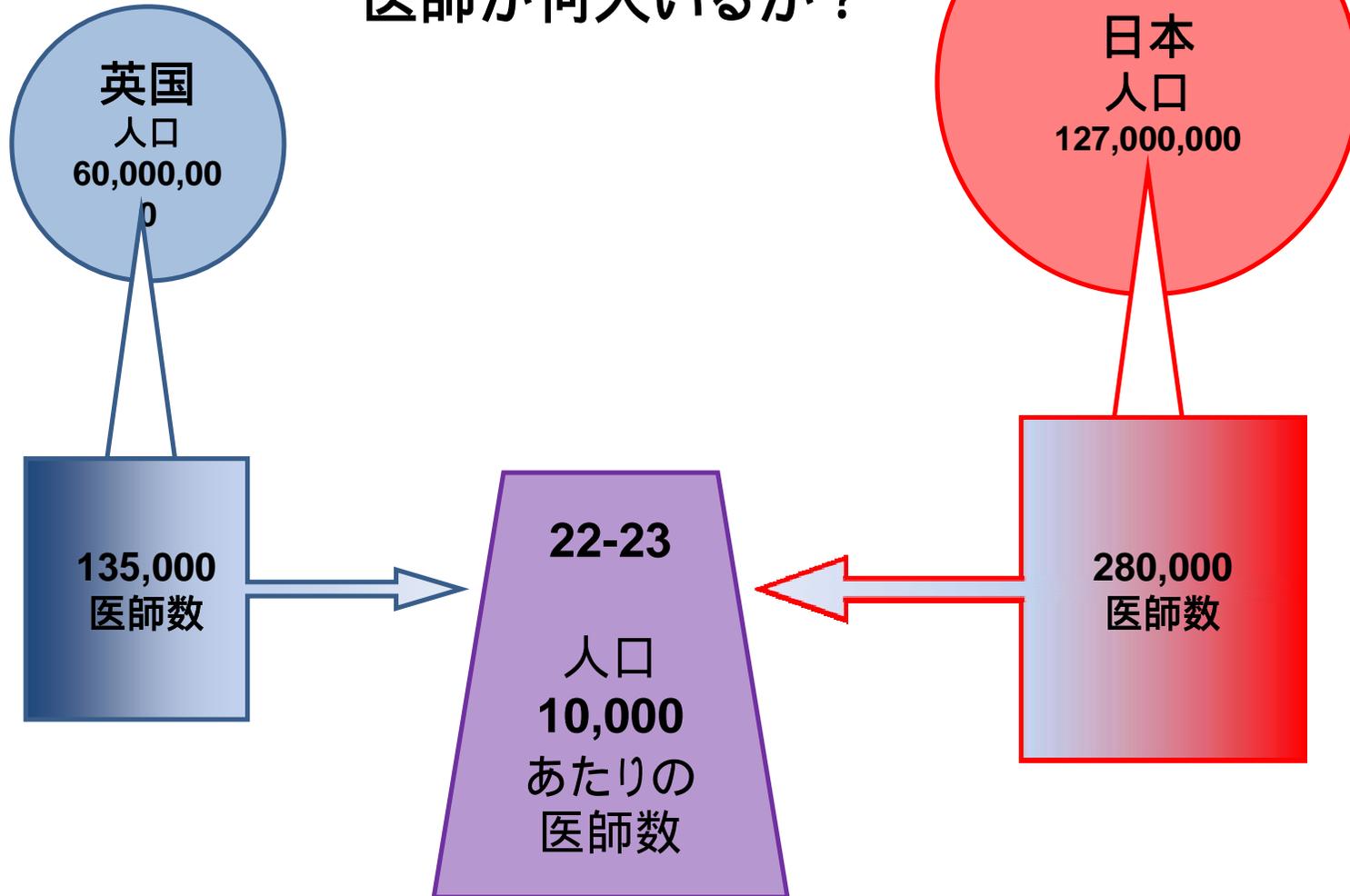
家庭医のカリキュラム、教育方法、評価方法、英国家庭医学会専門医(MRCGP)免許認定のアウトラインが示される。

- **英国の卒後医学教育の計画・準備と管理運営**

ディナーリーと、その募集とトレーニングにおける役割を記述する。

日英のヘルスケアの類似と相違

医師が何人いるか？



世界保健機関の統計より

日本と英国で
人口10,000
あたりの医師数
(22-23) は同じ

わずか
39!

しかし...



141

人口10,000あたりの
病床数は？



この相違をどう解釈すべきか？



日本人の患者は
英国人の患者より
3倍重症なのか？

いいえ

日本は英国より高齢者が多いし
かしこの相違を説明するには不
十分

重篤な疾患の発生は、両国で
ほぼ等しい



この相違を どう解釈すべきか？



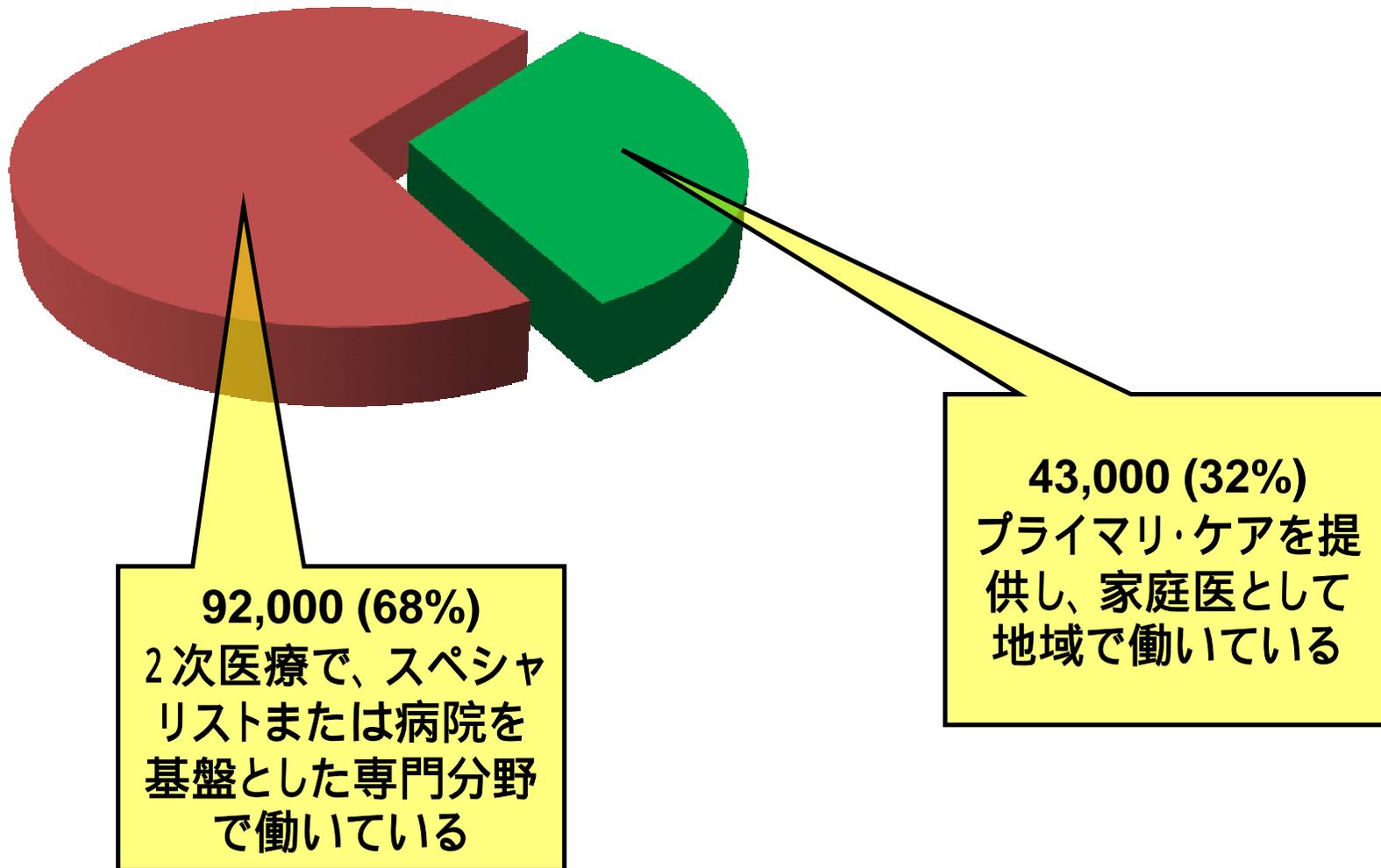
**その結果、日本の市民
は英国の人々よりずっと健康なのか？**

いいえ

日本人の寿命は
英国より3年長い

しかし、遺伝、食事や生活習慣
の要因によるものがほとんどで
よりハイテクな医療によるのでは
ない

英国医師135,000人の内訳...



英国家庭医療の重要な特徴 - 1

- 市民は家庭医療の診療所に登録している
- 各家庭医は約2,000人の患者をケアしている
- 家庭医は地域で、通常3人以上で共同して、設備の整った診療所で働いている
- 家庭医は、通常健康サービスにおける患者の最初の接点である
- 救急の場合を除き、(病院を基盤とする) 2次ケアに到達するためには、患者は家庭医からの紹介が必要である

英国家庭医療の重要な特徴 - 2

- 家庭医は、10の診療のうち9を2次ケアへ紹介することなく取り扱う
- 家庭医は、ほとんどの検体検査や放射線検査を利用できる
- 通常、家庭医療診療所は、看護、点滴・採血、カウンセリング、栄養士を備え、時に(へき地で)薬剤提供を行う
- ほとんどの診療所は、糖尿病、喘息、高血圧、小児発達、妊娠・出産前ケアなどの専門外来を提供する
- 多くの家庭医は、皮膚科学、リウマチ病学、糖尿病、喘息、内視鏡などの専門分野にも臨床的興味を持つ

英国では、病気はどこで取り扱われるか

